

父 ゴールドシップ

メス 栗毛 2019年3月20日生まれ 出口牧場



母の父

*クロフネ

米国産、最優秀ダートホース、6勝、ジャパンダート-JPN1(2100m)、NHKマイルC-JPN1(1600m)。主な産駒 カレンチャン(スプリングスターズS-G1)、アエロリット(NHKマイルC-G1)。母の父としてクロノジェネシス(宝塚記念-G1)、ノームコア(ヴィクトリアマイル-G1)、ノーヴァレンダ(全日本2歳優駿-JPN1)、リオンリオン(セントライト記念-G2)、シャイニングレイ(ホープフルS-G2)、ベンジニ(BRCプリズベンC-G2)を出す

母系

母ウッドシップ(08 *クロフネ) 4勝、紅梅S-OP 3着。本馬は第3仔。産駒

ツインシップ(17 牡 芦 ゴールドシップ) 1勝、[Ⓐ]メガゴールド(18 牡 芦 ゴールドシップ) 1戦、[Ⓐ]

祖母 *プライドウッド Braidwood(93 Danzig)米国産、不出走。産駒

キタノオドリコ(牝 エスポワールシチー) 3勝、[Ⓐ]インバルジョン(駢 デュランダル) 2勝

マイネルストライク(牡 Smart Strike) 1勝、北関東公 4勝、佐賀公 3勝

トーセンフラッシュ(牡 *フォーティナイナー) 1勝

ファイトスター(牡 *タバスコキャット) 1勝

ハッピーセーラー(牝 ダンスインザダーク) 1勝

曾祖母 **ブレイスウィック** Braiswick(86 King of Spain)英・北米 5勝、E.

P. テイラー S-G1, サン チャリオット S-G2, ローズ オブ ランカスター S-G3, Cheshire Oaks-L, ランカシャー オークス-G3 4着, 愛入着, プリティポリー S-G2 3着, ロジャーズ ゴールドC-G2 4着。産駒

イックリンガム Icklingham:愛 4勝, Vintage Crop S-L, 同 3着

*ブリックウイロー Prickwillow:英 1勝。産駒

オートム ウェルス Autumn Wealth:英 3勝, Pinnacle S-L, Lady Godiva S-L 2着, Gillies S-L 3着

ウィルフル Wilful:英 1勝, Newmarket S-L 2着, 愛入着, フェューチャーティ S-G2 3着

プレジデンス Precedence:愛入着。産駒

ウイングマン Wingman:英 1勝, 仏入着, コンデ賞-G3 3着, 英障 3勝

四代母ラフینگ **ガール** Laughing Girl(73 Sassafra)英 1勝, Galtres S-L 2着, 英オークス-G1 4着。産駒

パーシズ ラス Percy's Lass:英 5勝, セプテンバー S-G3, Sir Charles Clore Memorial S-L, サン チャリオット S-G2 3着。**サー パーシ**

ー Sir Percy(英ダービー-G1, デューハースト S-G1)の母, **ミハイ**

ル グリンカ Mikhail Glinka(ドバイシティオブゴールド-G2), **グレイ**

ス オマリー Grace O'Malley(ノーブレス S-G3 2回)の祖母

ゴールドシップ

芦毛 2009年

ステイゴールド

黒鹿毛 1994年

*サンデーサイレンス
Sunday Silence

Halo
Wishing Well

ゴールデンサッシュ

*ディクタス
ダイナサッシュ

ポイントフラッグ

芦毛 1998年

メジロマックイーン

メジロティターン
メジロオーロラ

バストラリズム

*プルラリズム
トクノエイティ

ウッドシップの19

メス 栗毛 2019.3.20

*クロフネ

Kurofune(USA)

芦毛 1998年

*フレンチデビュティ
French Deputy

Deputy Minister
Mitterand

*ブルーアヴェニュー
Blue Avenue

Classic Go Go
Eliza Blue

ウッドシップ

鹿毛 2008年

*プライドウッド

Braidwood(USA)

黒鹿毛 1993年

ダンチヒ
Danzig

Northern Dancer
Pas de Nom

ブレイスウィック
Braiswick

King of Spain
Laughing Girl

5代までにクロスなし

CHECK POINT

父ゴールドシップの産駒は総じて柔らかいのが良いですね。成長していくと人間も馬も筋肉が硬くなっていきますので、柔らかいというのは先々の成長を考えても芝馬選定の大事な要素のひとつです。本馬も全身を使った雄大な歩きが好印象です。オークスの距離となると微妙かもしれませんが、1800mまでなら許容範囲だと思います。骨格がしっかりしており、バランスが良く、歩きも力強く感じます。先を期待したくなる一頭です。

